

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年7月24日

【事業年度】 第126期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

【会社名】 日東富士製粉株式会社

【英訳名】 NITTO FUJI FLOUR MILLING CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮原 朋宏

【本店の所在の場所】 東京都中央区新川一丁目3番17号

【電話番号】 東京(03)3553局8781番(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 新 鎧 信 幸

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区新川一丁目3番17号

【電話番号】 東京(03)3553局8781番(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 新 鎧 信 幸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年6月28日に提出いたしました第126期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（2）経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

（a）財政状態の分析

（資産の部）

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

（1）【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

(a) 財政状態の分析

(資産の部)

[訂正前]

当連結会計年度末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ32億9千5百万円増加し、642億4千万円となりました。この主な要因は、短期貸付金（キャッシュ・マネジメント・システムによる実質的な現金及び現金同等物）が13億6千7百万円、生産設備・倉庫設備等の更新・改修による有形固定資産が11億5千3百万円、投資有価証券の時価評価により_百万円増加した一方、原材料及び貯蔵品が18億8千2百万円減少したこと等となります。

[訂正後]

当連結会計年度末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ32億9千5百万円増加し、642億4千万円となりました。この主な要因は、短期貸付金（キャッシュ・マネジメント・システムによる実質的な現金及び現金同等物）が13億6千7百万円、生産設備・倉庫設備等の更新・改修による有形固定資産が11億5千3百万円、投資有価証券の時価評価により10億2千4百万円増加した一方、原材料及び貯蔵品が18億8千2百万円減少したこと等となります。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

[訂正前]

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
(省略)		
固定資産		
(省略)		
投資その他の資産		
差入保証金	814	790
退職給付に係る資産	2,171	2,900
繰延税金資産	139	173
その他	9,639	10,758
貸倒引当金	48	45
投資その他の資産合計	12,716	14,577
固定資産合計	28,841	31,829
資産合計	60,944	64,240

[訂正後]

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
(省略)		
固定資産		
(省略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	9,329	10,353
差入保証金	814	790
退職給付に係る資産	2,171	2,900
繰延税金資産	139	173
その他	309	404
貸倒引当金	48	45
投資その他の資産合計	12,716	14,577
固定資産合計	28,841	31,829
資産合計	60,944	64,240